

「GX」「サステナビリティ」
「カーボンニュートラル」「ESG」など、
環境を取り巻くトレンドを学びたい方向け

GX ベーシックコース 受講者募集中

信州大学 教育・学生支援機構 リカレント学習プログラム推進本部では、企業向けの人材育成プログラム、社会人向けの履修証明プログラムなどを企画・設計、開発し、皆様の学びの機会を支援しています。

2025

GX ベーシックコースの募集、申込受付がスタートいたしました

企業等での人材育成、また個人の方も
リスクリニング・リカレントの機会としてご活用ください

グリーンで成長・変革する社会へ

Green Transformation Basic Course

ベーシックコース

特別の課程(履修証明プログラム)

対象 さまざまなGX関連分野、製品・サービス等に関わられている皆様へぜひ受講していただきたいコースです。

→ 「GX」「サステナビリティ」「カーボンニュートラル」「ESG」など、環境を取り巻くトレンドを学びたい
→ 行政機関、各種団体等の脱炭素化プロジェクト等においてどのようなアクションが必要なのか学びたい
→ 脱炭素経営、サステナビリティ経営を掲げている、または長期的に取り組んでいきたい企業の皆様
→ カーボンニュートラルやサーキュラーエコノミー等の分野に興味がある など

申込受付期間 2025年11月17日(月)～2026年2月20日(金)
※上記期間内は随時お申込みが可能です ※定員に達し次第、締め切ります

受講期間 2025年12月1日(月)～2026年6月30日(火)
※申込時期に応じて随時受講開始

受講料 70,000円(消費税込) **定員** 25名 **総時間数** 67時間
(e-Learning (Some classes are in-person) 51時間)
(Field & Discussion 16時間)

本 GX ベーシックコースは、脱炭素化やカーボンニュートラル、大量生産・消費など地球規模の問題をグローカルな視点から捉え、持続可能な地球環境・地域社会実現に向けた経済社会システム全体の変革への取り組み、すなわち GX(Green Transformation)の推進、サステナビリティ活動等について体系的に学ぶことができるコースです。



※2024 年度実績、
5 段階評価による平均

講義の特徴 専門領域からの本学教員及び実務家教員による講義は、信州(長野県)の「自然資本」である地勢・地域資源を地財と捉え、環境、社会、経済の持続性と成長、信州ならではの主要産業や社会インフラをテーマとした体系的なカリキュラム構成であることが特徴です。

人材育成 GX の社会的背景を踏まえ、脱炭素経営、カーボンニュートラル、サステナビリティ推進、ESG など、GX の国内外の動きや基礎的知識を得るオンライン講義と、企業などと連携したフィールドワーク、ディスカッションを経ることで、地方創生や企業経営を考えるうえで重要なサステナビリティ推進の文脈から、企業や地域(自治体)で GX を推進する人材育成を目指します。

目指すゴール さらに地域の経済を支える産業界において、都市・まちづくり、防災・減災、エネルギー、観光、農業、ものづくり産業の分野別の基礎・応用知識を学修するとともに、地域社会が抱える課題解決を多角的かつ本質的に捉え、「カーボンニュートラル」や「サーキュラーエコノミー」を基軸とした地域社会や企業の今後あるべき姿を自らが考えていくプログラムです。

コースのポイント

Point ①

講義はオンデマンド(1 講義 1 時間～2.5 時間)。少しだけ時間があるとき、ゆっくり時間が取れるとき、また平日夜や週末など自分のスタイルに合わせて無理なく受講できます。今期は一部対面講義も追加しました！

Point ②

専門領域からの本学教員に加え、専門分野で活躍される実務家教員を交えた、総勢 25 名の講師陣による計 30 講義のカリキュラム構成。様々な角度から基礎知識、トレンドを得ることができます。

Point ③

GX の社会的背景から、基礎理論・概論では気候変動とカーボンニュートラル、サステナビリティ経営、サーキュラーエコノミー、ライフサイクルアセスメントなど、企業活動や地域社会で求められる GX の一歩とその先の成長へ。いま学びたいもの、自ら考えたいテーマが満載！

Point ④

信州(長野県)の「自然資本」である地勢・地域資源を地財と捉えたフィールドワークでは、自然環境に向き合い、社会・経済、自治体、企業が目指す持続可能性について理解を深めます。

Point ⑤

環境省認定 脱炭素アドバイザーベーシックに認定されている「炭素会計アドバイザー資格 3 級*」の取得を目指すことができます。*(一社)炭素会計アドバイザー協会が運営する資格試験対策テキストを用いた講習

Point ⑥

ESG 投資の第一人者であり、農林水産省、環境省、経済産業省などの委員やアドバイザーを務める、信州大学特任教授で株式会社ニューラル CEO の夫馬賢治氏監修によるプログラム！

皆さまからのご応募をお待ちしております